

研究への協力をお願い

— Tin filtration CT 検査を受けられた患者さんへ —

研究期間:医学部倫理委員会審査承認後 ~ 2025 年 3 月 31 日

この度、Tin filtration CT(撮影時に管球に可動式物理フィルタの錫フィルタをもちいる CT)検査に関する研究を行うことになりました。研究対象となる方の検査結果を本研究のために使用させていただきます。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。

研究対象となる方で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力いただけない場合でも、不利益が生じることはありません。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

〔研究課題〕 承認番号 M2020-071

〔研究期間〕 医学部倫理委員会審査承認後 ~ 2025 年 3 月 31 日

〔研究責任者〕 東京医科歯科大学医学部附属病院 放射線診断科 木村 浩一郎

〔研究目的〕 Tin filtration CT imaging を撮像に用いたことによる有用性や問題点を抽出・考察することです。

〔研究意義〕 CT は多数の領域において欠かすことのできない画像検査ですが、患者さんへの X 線被ばくが常に問題となります。最近、CT 撮影時に Tin filter を用いることで、被写体への低照射線量が可能となり、低被曝での CT 撮影(Tin filtration CT imaging)を行える様になっています。実臨床においては特に胸部領域や骨軟部領域での有用性が報告されていますが、腹部領域での報告は少なく、領域ごとで同技術を用いた撮像法に差があることが問題です。その為、各領域の画像で Tin filtration CT imaging を用い低被曝な検査が行えれば患者さんへのメリットが非常に大きいと考えられます。

〔対象・研究方法〕 2018 年 04 月 01 日から 2025 年 3 月 31 日までの間に、当院に来院され Tin filtration CT imaging で CT 撮影を行なった患者さん(成人・小児)を対象とします。当該患者さんの画像について Tin filtration CT imaging の被曝量データや客観的及び主観的に画質を後方視的に評価します。評価した Tin filtration CT imaging のデータから、疾患ごとに最適な撮像パラメータ(管電圧・管電流など)を検討し、さらなる被曝低減の取り組みに役立てます。

〔申請目標例数〕 500 例

〔対象者への謝礼〕 対象となる患者さんへの謝礼はありません。

〔個人情報の取り扱い〕研究を行う際は画像データ・その他関連情報に匿名化を行い、これに関わる個人情報は、研究責任者によって厳重に管理されます。研究結果に関して国内外の学会や雑誌で発表する場合がありますが、その際も、個人を特定できるような氏名、住所などの個人情報を外部に公開されることは一切ありません。

〔研究に関する情報公開〕研究結果、得られた研究データについては研究対象者の身元を特定できない状態で国内外の学会、学術論文に公表する予定です。

〔試料等の保管〕研究に用いられた画像データの保存期間は結果発表後 10 年とし、試料・データの二次利用は行いません。保管責任者は研究責任者(木村 浩一郎)が行います。

〔研究資金および利益相反〕本研究に関わる費用は一切ありません。また、特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、利益相反マネジメント委員会に申告を行い、承認されています。

※利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないかと、研究結果の公表が公正に行われなくなるのではないかなど、の疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

問い合わせ先

研究責任者: 木村 浩一郎 東京医科歯科大学医学部附属病院 放射線診断科・助教(対応可能時間帯平日 9:30~17:00)

住所: 〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45 TEL:03-5803-5311(医局)

苦情等窓口: 東京医科歯科大学医学部総務掛 03-5803-5096(対応可能時間帯平日 9:00~17:00)

※他の研究参加者の個人情報や研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧することができます。ご希望の際は、上記の研究者連絡先までお問い合わせください。